

ブックスタートに関するインタビュー結果

		案1			案2
担当課		中央図書館	市民課	保健医療課	中央図書館/保健医療課
ブックスタートパック 配布場所		中央図書館 乳幼児おはなし会	市民課窓口	—	保健センター健診会場 (3, 4か月健診時)
目的	赤ちゃんと保護者が、絵本を介してゆつくり心ふれあうひとときをもつきっかけをつくります	○	—	—	× 理由) 健診が長時間に及び、親子共にストレスを感じているため、本来の目的をゆとりを持って伝えることが難しい。
	絵本の読み聞かせ	○ 集団への読み聞かせ	—	—	× 理由) 健診の待ち時間の有効活用は難しい。
対象	地域の全ての赤ちゃんと保護者が対象	○ 100%ではない			○ 100%ではない
配布方法	絵本を開く楽しい体験といっしょにあたたかなメッセージを伝え、絵本を手渡します	中央図書館乳幼児おはなし会終了後、ブックスタートパック(市民課にて配布した絵本以外)を配布。(月に1回) ※ブックスタートパックの配布を行う	出生届提出時に絵本を1冊配布。(ブックスタート事業案内を絵本に入れてもらう) ※ブックスタートパックの配布は行わない →市民課窓口にて	①母子健康手帳配布時にブックスタート事業案内を入れてもらう。 ②ポスター掲示。 ※ブックスタートパックの配布は行わない →保健センターにて	× ①健診時の母親の荷物が大変多くあり、ブックスタートパックを渡すと母親の負担となる。 ②健診会場内に人数分(約50名)のブックスタートパックを置くスペースがない。
説明者(職員)		○	—	—	× 理由) 集団で説明する時間はとれない。
ボランティア		乳幼児おはなし会ボランティア	—	—	× 理由) 新たに育成する必要がある。
配布物 (ブックスタートパック)		市民課にて配布済以外のもの (2冊目の絵本、エコバッグ等)	絵本を1冊+ブックスタート事業案内のチラシ	—	× 人数分の置き場所に問題がある。
持参するもの		母子健康手帳	出生届及び母子健康手帳	—	
ブックスタートパック有効期限		2歳になる月まで	—	—	
予算		中央図書館(予定)		—	中央図書館(予定)
備考		課題) ボランティアが現在、3名しかいないため、正規職員を含めた人員体制に課題がある。	H24年度現在、市民課では、出生届提出時に1人につき1冊、絵本を配布している。 ※2人目以降の場合も全て配布。絵本は8種類用意し、希望を伺い、重ならないように配慮。 出生数 毎年600から700名		上記理由により保健センターを会場とするのは非常に難しい。